

クラス番号	918	ゼミタイプ	サービスラーニング型（NPO 型）
		担当教員名	岡本一美
テーマ	NPO での実践と対話から学ぶ「0～100 歳のまちづくり」		

ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

授業の目的	① 大学所在地知多地域の特性として、福祉系 NPO のネットワークを基盤とした行政、社協、事業者等との協働、地縁型組織へのアプローチなど、地域福祉のまちづくりについて学ぶ ② 個々の NPO を構成する人々とのコミュニケーションを通じて、地域生活や職業生活に役立つ基本的なマナーを学ぶ ③ 地域課題や団体の課題に触れ、その社会背景や解決策の方向性について調べ、考えることを通じて、今後のまちづくりに貢献する人財を育成する
授業の内容	① 地域特性を伝えるレクチャー ② チームづくり ③ NPO での体験活動とそのまとめ、報告会 ④ テーマごとのチーム研究 ⑤ 研究報告会と個人レポート作成
授業の方法	チーム作業と NPO とのコミュニケーション、ゼミ全体での共有を繰り返し、個人のふりかえりを毎回行うことで、相互に学び合い、成果をブラッシュアップする

授業計画：

3 月	NPO 現場見学	NPO とは何かを体感する
4 - 5 月	地域概要を知る・体験先を調べる・チームをつくる	関わる NPO の概要をつかむ
6 - 7 月	NPO 訪問打ち合わせ・学生企画の発案・活動準備	プレ活動を体感する
8 月	NPO での活動・学生企画の実施	活動を実践する
9 - 10 月	活動のふりかえり・報告会・研究テーマの絞り込み	活動を俯瞰し問いを立てる
11 - 12 月	チーム研究・研究報告会	調べ、まとめ、報告する
1 月	個人レポート提出	1 年をふりかえり、まとめる

担当教員からのメッセージ

知多地域に住んで 32 年。生まれ故郷より長くこの地域に住んでいますが、「人手が足りないから手伝って」と言われ、16 年前から関わり始めたのが福祉系 NPO のネットワーク組織「NPO 法人地域福祉サポートちた」でした。ここには、「困ったときはおたがいさま」を共通理念として、支え合うまちづくりにまい進する人々が大勢います。2011 年の東日本大震災など大きな災害を経験し再度耳にすることが多い言葉ですが、知多地域では 1990 年から市民同士で助けあう NPO がたくさんできてきました。先輩たちが耕してくださった素晴らしい土壌をフィールドに、今後激変する時代と人々の暮らしのニーズを見据え、どんなまちづくりを進めていかなければならないのか、考え、企画し、実践してみて、ふりかえることを通じて、みなさんの可能性を試していく授業です。具体的に動きながら「感じて」地域福祉を学んでいきたいと思います。